

決算特別委員会の審査

平成23年度一般会計決算及び国民健康保険特別会計決算は多数決、その他の決算は全会一致で、原案のとおり認定されました。

決算特別委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

歳入関係

質疑 収入未済額の分析と滞納者への対応は。

答弁 経済状況の悪化などが考えられますが、滞納整理を強化する中で対応します。固定資産の差し押さえについては、競売を検討します。

総務費・消防費・公債費
質疑 減債基金の積み立ては予算化して積み立てるべきでは。

答弁 大型事業により公債費の増加が見取れるので、平準化できるような取り組みや減債基金の増額に努めます。

質疑 社会福祉法人への事業委託と民間事業者の整合性についてどのように考えているのか。民間を圧迫しないような対応が必要では。

答弁 今後は、民間の業者

にも配慮し、進めていきたいと考えています。

質疑 長寿命化計画とあわせて庁舎の建設計画を検討するべきでは。また、備品（美術品）の有効活用は。

答弁 総合支所については総務課を中心に検討します。本庁については、内部組織を立ち上げ研究します。美術品の管理については美術館と連携し対応します。

質疑 防災備品として保存食の他にミルクや生理用品などを備蓄できないか。

答弁 災害時要援護者の備蓄について検討しています。

民生費・衛生費
質疑 孤立死・ゼロモデル事業の内容と効果は。また、全市化の考えは。

答弁 川原町自治会を対象にひとり暮らし高齢者のマップ作成や弁当の配食、ア



防災備蓄倉庫（本庁舎駐車場）

討します。

商工費・土木費

質疑 買物弱者支援事業の現状把握と今後の対応は。

答弁 赤城地区でデマンド方式により5回運行し、6人が利用しました。今年度は古巻地区で実施していますが、実施結果を精査し、宅配調査や市民アンケートを含め検討します。

質疑 観光宣伝事業は委託しているが、事業別の補助金とすることや主催・共催などの見直しも必要ではないか。

答弁 伊香保温泉が元気になることで波及効果につながります。事業の見直しを含め検討します。

質疑 雇用促進住宅の入居状況と入居率向上の対策は。

答弁 半田住宅2DKは88%、3DKは75%、金島住宅は43%の入居率です。広報等で入居率の向上に努めます。

質疑 土木費の不用額は予算額に対し多いが、自治会要望などに流用し、補正予算として対応できないか。

答弁 不用額については早めに見極める努力をします。

流用については計画優先であり、必要ならば補正予算で対応します。

質疑 住宅リフォーム促進事業と耐震改修促進事業を併せて利用するための申請の簡略化の考えは。

答弁 両方の制度を利用すれば市内業者にメリットもあるのですが、申請書で共有できるものはコピーでの対応も可能です。

農林水産業費

質疑 こんにやく消毒適正化事業の周知徹底の対応は。



消毒された こんにやく畑

平成23年度 各会計決算総括表

(単位：千円)

| 会計名 | | 歳入額 | 歳出額 | 差引差額 | |
|------|---------------|------------|------------|-----------|----------|
| 一般会計 | | 35,432,852 | 33,310,163 | 2,122,689 | |
| 特別会計 | 国民健康保険 (事業勘定) | 10,123,963 | 9,651,460 | 472,503 | |
| | (診療施設勘定) | 135,874 | 135,874 | 0 | |
| | 後期高齢者医療 | 830,980 | 826,431 | 4,549 | |
| | 介護保険 | 6,541,283 | 6,494,610 | 46,673 | |
| | 特別養護老人ホーム事業 | 42,219 | 42,219 | 0 | |
| | 農産物直売事業 | 58,433 | 49,671 | 8,762 | |
| | 伊香保温泉観光施設事業 | 113,512 | 113,512 | 0 | |
| | 小野上温泉事業 | 32,429 | 32,429 | 0 | |
| | 交流促進センター事業 | 11,019 | 11,019 | 0 | |
| | 白井温泉こもちの湯事業 | 35,449 | 35,449 | 0 | |
| | 下水道事業 | 2,037,782 | 2,035,416 | 2,366 | |
| | 農業集落排水事業 | 1,484,953 | 1,481,956 | 2,997 | |
| | 個別排水処理事業 | 28,191 | 28,191 | 0 | |
| | 簡易水道事業 | 213,997 | 213,997 | 0 | |
| 企業会計 | 水道事業 | 収益的 | 1,718,125 | 1,587,823 | 130,302 |
| | | 資本的 | 83,591 | 934,302 | ▲850,711 |
| | 病院事業 | 収益的 | 1,547,209 | 1,664,377 | ▲117,168 |
| | | 資本的 | 207,415 | 207,414 | 1 |

等の指導やこんにやく農家に注意喚起を進めます。
質疑 グリーンツーリズム推進事業の活動内容は。
答弁 渋川・吉岡・榛東で広域農業活性化部会を設置し、地産地消、特産物販売、観光農園や伊香保温泉と連携しピーアール活動を行っています。

教育費
質疑 埋蔵文化財センター資料館、収蔵庫の統合と入館料の無料化の考えは。
答弁 それぞれ目的が違うことや現有施設の利活用もあわせてトータルで考え、役割分担を位置づける必要があるため、有識者の意見も聞き検討します。また、無

料化についても検討します。
質疑 学校耐震補強事業における耐震化の現状と今後及び非構造部材の点検対応は。
答弁 耐震化率は70・6%平成27年度末までの完了を予定しています。非構造部材の点検は学校設置者が行うもので、点検チェックリ

ストに基づいて学校ごとに点検します。



子持中学校食堂（震災直後）

質疑 (仮称)北橘運動場整備事業は利用者不在で進められてきたと思われるが、どのような考えを持っているのか。
答弁 事業計画は、今日までの積み上げの結果であり、計画どおり進めたいと考えています。
国民健康保険特別会計
質疑 不納欠損の要綱と収入未済の対応は。
答弁 滞納の時点で督促、催告、文書催告、財産調査、納税相談で対応し、滞納処分停止から3年で不納欠損となります。

介護保険特別会計
質疑 二次予防事業対象者の把握では、郵送の未回収対応や対象者の把握、対面での聞き取りが重要と思うが対応は。
答弁 チェックリストで漏れている人の対応や介護予防サポーターの配置の拡充、介護ボランティアポイント、食事制限や閉じこもりについても検討します。
病院事業会計
質疑 病院統合までのリニアックの今後の対応は。
答弁 医学物理士の確保、病院間の外来受け入れによる患者数の拡大、西群馬病院との連携により、赤字を最小限にするように努力します。
水道事業会計
質疑 滞納者の給水制限の実施状況と地区ごとの給水単価を明確にすべきでは。
答弁 給水制限は現在行っていないが研究しています。地区ごとの給水単価についても理論値を計上し、経営の判断材料として検討します。